

鎌潟新旧の顔



△機械化農業の代表選手、大型コンバインは10アールをわずか20分で刈り取る。

写真特集

干拓10年昔日の面影なし

魚類の豊庫から穀倉へ転身



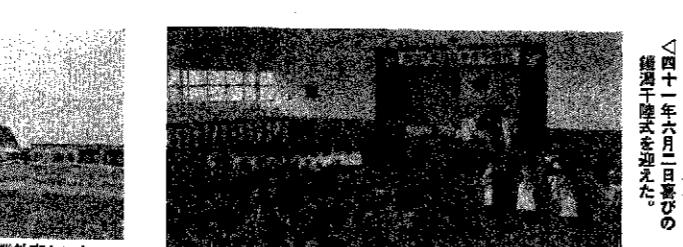
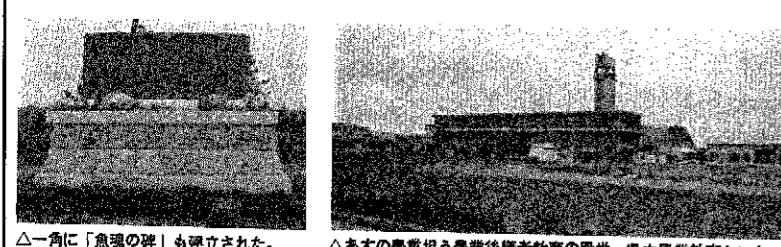
△済水した湖に漁人漁師が魚を追って右往左往。

△電柱もない広大な田んぼをヘリコプターで航空防除。

△鎌潟の門札「ここに 鎌潟 ありき」。



△生脱穀機の音も高く、みごとに実った稻の収穫作業に農民の表情は明るい。



△大排水機の威力で遂に神妙的なヴェールを脱ぎ湖底を白日にさらした。



△一角に「魚類の碑」も建立された。

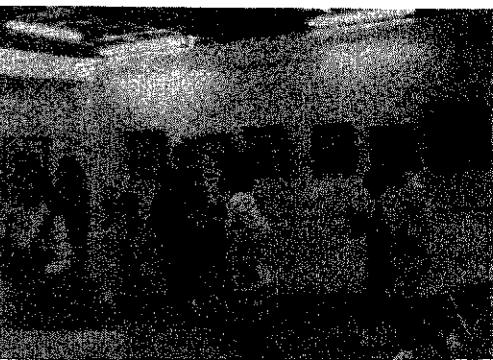
△あすの農業担う農業後継者教育の段堂、県立農業教育センター。

スポーツと文化の秋 各地で多彩な催し

農繁期も終わり10月、11月はスポーツと文化の秋たけなわ。

町文化祭を中心に多彩な催しが町内各地で展開されています。

この模様をスナップ写真で拾ってみました。



体育振興に16団体が結集 町体育協会再発足

恒例の秋季一大行事として、毎年秋に開催される「鎌潟風物詩『スタミ』」が、今年もまた開催されました。この大会は、鎌潟町からも四高校が参加し、普段競争する中で最も優秀な成績を収めた三区の中綱が最も優秀でした。

参加した選手たちは、競争の激しさをもたらすために、日々努力してきました。

選手たちの声

「この大会は、毎年楽しみにしていました。

選手たちの声

